

16. 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位：円)

交付年度	期首残高	交付金当期交付額	運営費交付金収益	当期振替額		資本剰余金	小計	期末残高
				資産見返運営費交付金	建設仮勘定見返運営費交付金			
平成23年度	361,363,703	-	352,147,327	8,576,110	-	-	360,723,437	640,266
平成24年度	232,192,535	-	16,151,144	-	-	-	16,151,144	216,041,391
平成25年度	-	8,828,662,000	8,225,475,666	168,525,380	-	-	8,394,001,046	434,660,954

(2) 運営費交付金債務の当期振替額の明細

研究・育種勘定

(単位：円)

平成23年度交付分		金額	内訳
区分	分		
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	-	-
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	-	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	-	-
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	-	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	352,147,327	当該業務に係る損益等 ア) 損益計算書に計上した費用: 352,147,327円 (人件費: 345,981,255円、業務委託費: 6,166,072円) イ) 固定資産の取得額: 8,576,110円
	資産見返運営費交付金	8,576,110	
	建設仮勘定見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	360,723,437	
会計基準第81第3項による振替額		-	
合計		360,723,437	

平成24年度交付分		金額	内訳
区分	分		
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	-	-
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	-	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	-	-
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	-	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	16,151,144	当該業務に係る損益等 ア) 損益計算書に計上した費用: 16,151,144円 (業務委託費: 2,752,492円、消耗備品費: 5,660,840円、その他の経費: 7,737,812円)
	資産見返運営費交付金	-	
	建設仮勘定見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	16,151,144	
会計基準第81第3項による振替額		-	
合計		16,151,144	

平成25年度交付分		金額	内訳
区分	分		
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	-	-
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	-	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	-	-
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	-	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	8,225,475,666	当該業務に係る損益等 ア) 損益計算書に計上した費用: 8,225,475,666円 (人件費: 6,346,830,668円、業務委託費: 597,203,767円、賃借料: 158,241,819円、水道光熱費: 330,346,738円、消耗備品費: 363,555,076円、その他の経費: 429,297,598円) イ) 固定資産の取得額: 168,525,380円
	資産見返運営費交付金	168,525,380	
	建設仮勘定見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	8,394,001,046	
会計基準第81第3項による振替額		-	
合計		8,394,001,046	

(3) 運営費交付金債務残高の明細
研究・育種勘定

(単位：円)

交付年度	運営費交付金債務残高	残高の発生理由及び収益化等の計画
平成23年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	- -(業務達成基準を採用した業務はありません)
	期間進行基準を採用した業務に係る分	- -(期間進行基準を採用した業務はありません)
	費用進行基準を採用した業務に係る分	640,266 ○費用進行基準を採用した業務は、全ての業務であります。 ○運営費交付金債務残高の内訳 事業費:640,266円 ○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高は、翌事業年度において収益化する予定であります。
	計	640,266
平成24年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	- -(業務達成基準を採用した業務はありません)
	期間進行基準を採用した業務に係る分	- -(期間進行基準を採用した業務はありません)
	費用進行基準を採用した業務に係る分	216,041,391 ○費用進行基準を採用した業務は、全ての業務であります。 ○運営費交付金債務残高の内訳 事業費:26,195,238円 人件費:189,846,153円 ○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高は、翌事業年度において収益化する予定であります。
	計	216,041,391
平成25年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	- -(業務達成基準を採用した業務はありません)
	期間進行基準を採用した業務に係る分	- -(期間進行基準を採用した業務はありません)
	費用進行基準を採用した業務に係る分	434,660,954 ○費用進行基準を採用した業務は、全ての業務であります。 ○運営費交付金債務残高は、期を跨いだ物品等の契約済繰越等により、翌事業年度に繰り越したものであります。 ○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高は、翌事業年度において収益化する予定であります。
	計	434,660,954

注) 特定地域整備等勘定及び水源林勘定については、該当事項がないため、記載を省略しております。